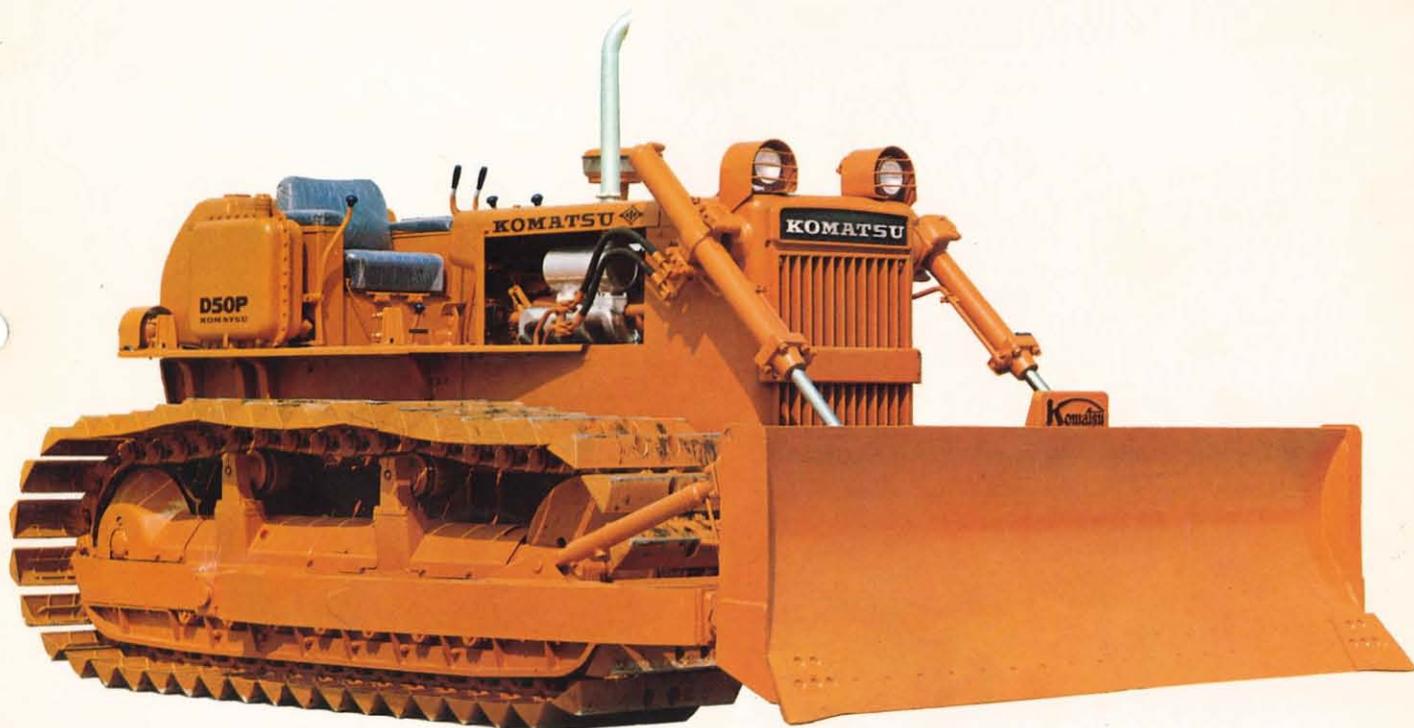


Komatsu

D50P-15

湿地ブルドーザ



■メインフレームタイプを採用

車体はより頑丈に！ エンジン・主クラッチ・トランスミッションなどのユニット分解・組立が可能。整備は簡単、能率的です。

■トルクライズの大きい粘りのあるエンジン

最大出力90PS、小松4 DI20-11形エンジンを搭載。最大出力時の回転数を上げ、最大トルク時の回転数を下げてエンジンのトルクライズを大きくとりました。

■土工板の機構を改良

三角アーム式のリンク機構をラジエータガードからの吊り下げ式に改良。土工板の上昇限、下降限は大きくなり、掘削力も増大。

■土工作業量の増加

大容量の土工板を装着。エンジンと車速のマッチングにより大きい土工作業量が得られます。

■作業機油圧を強化

油圧力は 120kg/cm²。高圧歯車ポンプを採用。土工板の引上げ、押し下げに強大な力を示します。

■操縦性のよいコントロール装置

操向クラッチ、レバーの操作力は7kg。軽い手ごたえはオペレータの疲労を軽減。操向ブレーキはペダル操作時に左右ブレーキと同時に作動。

■安定した走行性

シリンダーサポートはラジエータガードよりの吊り下げ式を採用。泥の付着は少なく、泥濘地走行はより容易。下転輪は7個。下転輪ガードも装着。安全、スピーディな走行が可能です。

■スタイルも一新

全体をコンパクトに、車体を機能本位に設計、機動性を増したスマートなスタイル。

小松製作所

<http://www.keiyou.net>

運転整備重量	12300kg
機関出力	90PS
ケン引出力(定格出力の80%とした計算値)	72PS

性能			
速度段	走行速度(km/h)	定格ケン引力(kg)	最大ケン引力(kg)
前進1速	2.5	8280	10340
2速	3.5	5920	
3速	5.5	3770	
4速	9.4	2210	
(最高自走可能速度10.1km/h)			
後進1速	3.2		
2速	5.2		
3速	8.0		

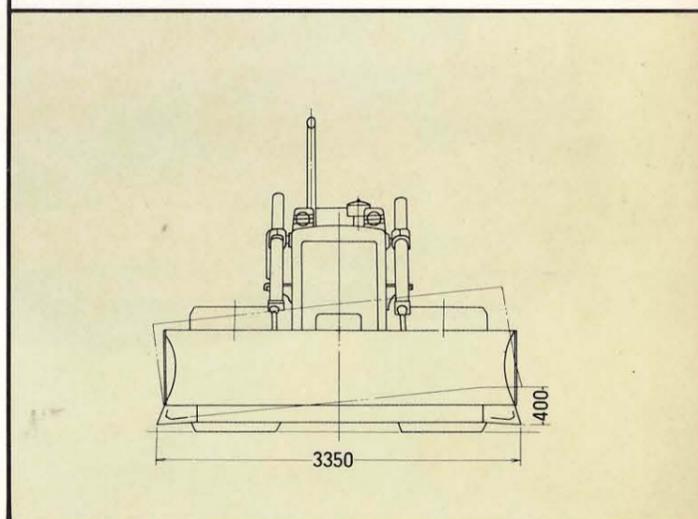
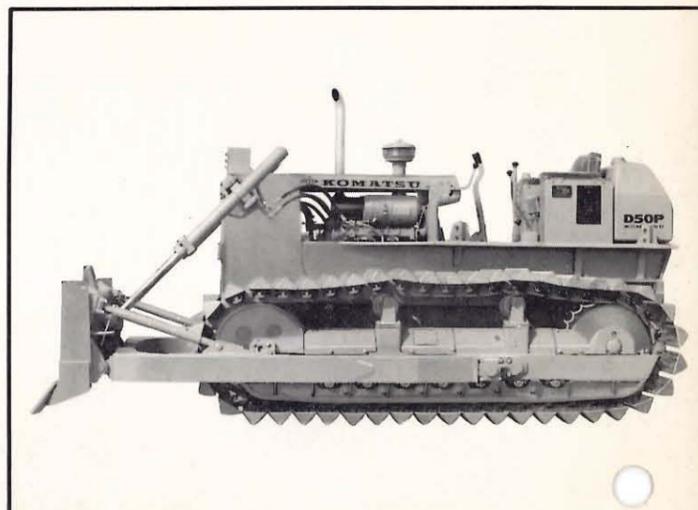
(ただし定格ケン引力および最大ケン引力は、それぞれ機関定格出力および機関最大トルク時の機械効率を85%とした時の計算値です)

最小旋回半径	3.0m
登坂能力	30度

主要寸法	
全長	4935mm
全幅	3350mm
全高(履板突起を含む)	
運転状態に装備(排気管上端まで)	2730mm
着脱に容易な突出物をはずす	2095mm
(排気管ブリクリーナを除くシート背当まで)	

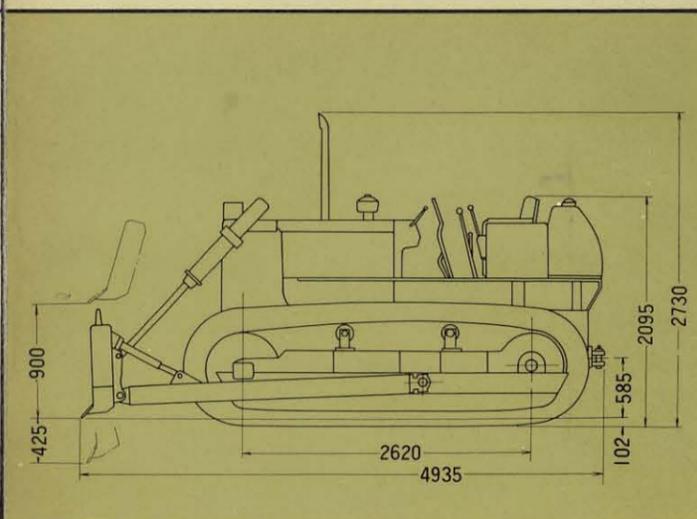
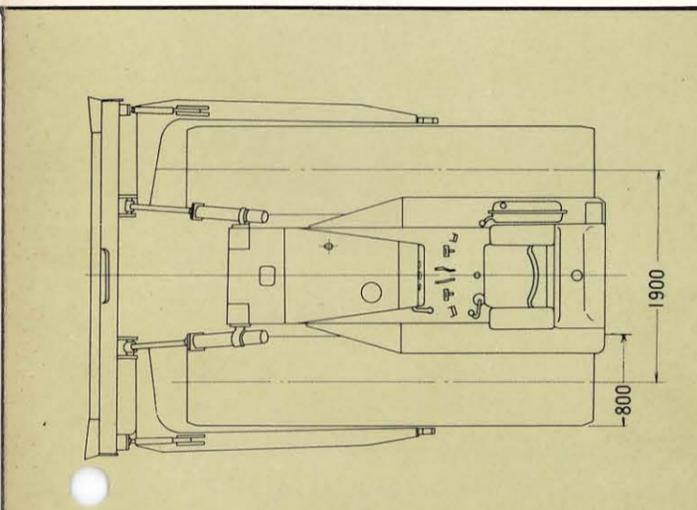
履帯中心距離	1900mm
接地長	2620mm
履板幅	800mm
接地圧	0.29kg/cm ²
最低地上高(履板突起を含まず)(エンジンアンダーガードまで)	340mm
ケン引具地上高(履板突起を含まず)	585mm

機関	
名称	小松4D120-11Aディーゼル機関
形式	4サイクル水冷式直列予燃焼室付
シリンダ数-径×行程	4-120mm×160mm
総排気量	7240cc
性能	
定格回転速度	1750rpm



定格出力	90PS
作業時最大トルク(約1000rpmにおいて)	46kgm
燃料消費率	185g/PS _h
燃料	軽油(JIS 2号又は3号)
調速機	遠心式オールスピード形

伝導装置	
主クラッチ	湿式、複板、スプリング式、ブレーキ付足動油圧ブースタ式
変速機	
形式	平歯車、スベリカミ合手動式、潤滑油ハネカケ式
変速段数	前進4段 後進3段
横軸減速機	マガリバカサ歯車式、潤滑油ハネカケ式
操向装置	
操向クラッチ	乾式、多板スプリング式、手動式スプリングブースタ付



操向ブレーキ	乾式、バンド式、手動および足動(右)操向クラッチ連動式
終減速機	平歯車式、2段減速式、潤滑油ハネカケ式

足マワリ装置	
懸架方式	半硬式、ツリ合ハリ式
ローラの数	
上部ローラの数	片側 2組
下部ローラの数	片側 7組
履帯	
形式	組立式、湿地用特殊履板
履板突起高さ	95.5mm
履板の枚数	片側 44枚
ピッチ	175mm
履板幅	標準 800mm

ケン引装置	
形式	ピン式、固定式
ケン引ピン位置	
地上からの高さ(履板突起を含まず)	585mm

水、油類の種類および容量	
冷却水	35ℓ
燃料タンク	240ℓ
潤滑系統	
機関潤滑油	E030-DS 18ℓ
主クラッチ	E030-DS 15ℓ
変速機	E030-DS 34ℓ
横軸減速機	
終減速機(左右各)	E030-DS 14ℓ
油圧装置	E010-DS 50ℓ

ブルドーザ装置	
重量	1340kg
ブレード	
幅	3350mm
高さ	900mm
刃先角度	55度
最大上昇量(地表から)(履板突起を含まず)	900mm
最大下降量(地表から)(履板突起を含まず)	425mm
チルト量	400mm

油圧装置	
運転整備重量	330kg
最大圧力	120kg/cm ²
油圧ポンプ	
形式	歯車ポンプ
吐出量	(機関定格回転速度1750rpmにおいて) 174ℓ/min
操作弁	
形式	スプール式
操作位置	上、保、下、浮
作動油タンク	
形式	操作弁組込式
装着位置	運転席右側
口過方式	フルフロー式

●本仕様は予告なく変更することがあります。

アタッチメント

- バックホー
- 単胴ウインチ
- トウイングウインチ

 小松製作所

- 本社
東京都港区赤坂2丁目3番6号
東京(03)(584)7111(大代表)
- 北海道支店
札幌市手稲東1南6丁目2番地
札幌(0122)(62)8111(代表)
- 東北支店
仙台市原町南の目字20丁谷地150
仙台(0222)(56)7111(代表)
- 北陸支店
新潟県西蒲原郡黒崎村
新潟(0252)(66)9511(代表)
- 東京支店
東京都港区赤坂2丁目3番6号
東京(03)(584)7111(大代表)
- 東海支店
横浜市西区北幸1の8の6 三栄ビル
横浜(045)(311)1531(代表)
- 中部支店
愛知県一宮市丹陽町三ツ井字下平318
一宮(0586)(2)1131(大代表)
- 大阪支店
大阪府豊中市穂積166番地
豊中(068)(64)2121(代表)
- 中国支店
広島県佐伯郡五日市町
五日市(0829)(21)3111(代表)
- 四国支店
高松市屋島西町1992
高松(0878)(41)1181(代表)
- 九州支店
福岡市箱崎飛鳥町4113
福岡(092)(64)3111(代表)

ビフォアサービスからアフターサービスまで

強力な小松のサービスネットワークが、いつ、どこでも、スグに……あなたの要望にお応えします。



①フィールドマンはあなたのご相談役です。購入・下取りの条件は…機械の効果的な使い方は…その他、オペレータの技術指導など、なんでもお気軽にご相談ください。



②厳しい訓練を受けたサービスマンを全国各支店、営業所、出張所、指定工場に配置しています。万一の故障にはお電話一本で、この熟練サービスマンがスグに参上します。

③電子計算機による部品の集中管理方式を採用。適正在庫、部品の即納体制を実現しました。ポルト一本でもお気軽にどうぞ。迅速にお届けいたします。

④サービス工場はいずれも最新の設備をもって、スピードアップと再生技術の向上を計っています。

